

シマヤマヒハツ

科名 トウダイクサ

学名 *Antidesma pentandrum.*

別名 コウトウヤマヒハツ



区分 木本類

分布 鹿児島 (与論島)、沖縄本島、宮古島、
八重山諸島、台湾

葉の形 楕円形、卵形

葉の縁 全縁

葉の先 鋭尖形

葉の種類 単葉

葉の付方 互生

葉の基部 くさび形、円形

実の種類 核果

花・萼色 黄色

海岸近くの林内に生育する常緑の低木です。枝は長く分かれており、小枝には褐色または白色の短い毛が生えています。葉は長さ6-8 cm、幅2-4 cmです。葉の表面は無毛で、裏はまばらに白い毛が生えています。花は葉腋または枝先から円錐花序につきます。実は核果で枝の先端に集まり、球形で径5 mm、黒く熟し食べられます。雌雄異株。